



# 2団だより (活動トピックス)

発行責任者：団委員長 池澤 榮次郎

団本部：鶴林寺 宝生院内 (団HP bs.kakogawa2@yahoo.co.jp)

## — 「礼儀正しい」について — 団委員長 池澤 榮次郎

スカウトのおきての第三は「スカウは礼儀正しい」です。

礼儀正しいとは、「人と接するときの態度（マナー）がきちんとしている様子のこと」です。

私達は毎日、家族を含めいろんな人と会います。その時、自分から気持ちの良いあいさつやお礼の言葉が言えること、目上の人を敬い尊敬する丁寧な言葉づかいができること、混んだ乗り物で席をゆずるなど気配りができることなどは礼儀で、とても大事です。

また、服装にも気を付けて行儀良い生活を心がけましょう。

礼儀正しい人は人を喜ばし、また好かれる人になります。

いつも礼儀に気をくばりましょう。



BS「一人前」カルタ

## —各隊の活動・トピックス—

### ○ ビーバースカウト (BVS) 隊

「BVS 8月の活動」 BVS隊長 中住 直哉

とうとう二学期が始まりました。夏休み最後の活動日、「宿題が終わっていない人いますか？」と聞くと、2~3名が手を挙げていました。その後、宿題は無事に終わったのでしょうか？

今年は9月2日が日曜日だったため始業式は3日で、そして、台風が9月4日に来たため休みになり、いつもより長い夏休みになりました。今年の夏はとても暑く、過ごしにくかったですね。ボーイスカウトの活動も活動中の水分や塩分の補給を欠かさないように、常に注意していたように思います。おかげさまで、だれひとり熱中症にはならず、夏を乗り切る事が出来ました。



水鉄砲の標的は副長さん 「たすけてー！」



みんな恐々 ペットボトルロケット・・・発射！

そんなとても暑い8月でしたが、ビーバースカウトは、竹の水鉄砲やペットボトルロケットをつくり、ずぶ濡れになりながら元気に屋外で遊びました。水遊びは楽しいですね。

余談ですが、今年は水鉄砲に井戸水も使ってみました。スカウトに水をかけられた時、その冷たさと水道水との温度差にびっくり。「昔は井戸水でいろいろな食べ物を冷やした」という話を聞いていましたが、ほんとによく冷えそうです。

## ○ カブスカウト (CS) 隊

「この夏も元気に活動」 CS隊長 田上利広

8月8日、スカウト達は社会見学の一環として、柳本副長が務められている船会社の豪華客船「パシフィック・ビーナス号」が神戸港に入港したので、見学に行ってきました。

船の中にはプールや映画館などもありスカウト達もビックリ、普段見られない(??)副長の真面目な一面も見られてよかったね。特別に操舵室も見せてもらい操舵まで触らせてもらいました。大変貴重な体験をさせて頂きました。これからも色々な仕事があることを見学等を交えてスカウト達に体験してもらえたらと思います。



後ろに見える「パシフィック・ビーナス号」

8月26日は、加古郡リサイクルプラザで時計作りを体験してきました。

スカウト達は回収されたガラスを利用し、デザインしてきたイラストに合わせて小さい破片ガラスを色ごとに並べ、皆無事に完成することができました。

この後、窯で焼くため施設に預けて帰りました。出来上がりはどのようになっているのでしょうか？来月の完成が待ち遠しいですね！、夏休み中大変いい経験ができました。



操舵室の柳本副長「かっこエー」

## ○ ボーイスカウト (BS) 隊

「寺田池・天体観望会に参加して」 BS隊長 中田直文

8月25日(土)、ボーイ隊の4名は『寺田池・天体観望会』に参加しました。

前週8月19日(日)に、太陽系の惑星、地球と月との関係、北極星を探す方法などについての事前学習を行い、観望会では宇宙科学同好会のインストラクターの指導を受けながら実物を観測しました。

月、火星、土星、金星が一行に並ぶことも珍しく、特に火星は約15年ぶりに地球に大接近しているため、肉眼でも赤く大きく輝いて見る事ができました。



天体望遠鏡をのぞくスカウト達

ボーイスカウトの創始者ベーデンパウエルは、人間にとって自然を観察しそこから学ぶことの重要性を説き、そのことが後のスカウティング(班制度や進歩制度)のヒントになったと言われています。コンパスがなくても北極星が見つけれられる。簡単なことではありますが、周囲で知っている人の割合はさほど多くはありません。「百聞は一見に如かず」・・・これからも繰り返し実体験することで色々な事を学び、吸収して行ってほしいと思います。



夜空を見上げて・・・

## ○ ベンチャースカウト (VS) 隊

「水害復興ボランティア参加」 VS隊長 幹 敬盛

8月30日に、VS隊はスカウト1名・リーダー1名にて、西日本豪雨の被災地である岡山県倉敷市真備町でのボランティアに参加しました。

ボランティアへの参加要領は、一度経験するとよくわかると思いますし、今後の別の土地でのボランティアにも参加しやすくなることと思います。

災害が発生してから2か月近くがたち、ゴミ出しや泥かきの作業はずいぶん進んでいましたが、未だ2階まで開け放したままの住宅が立ち並び、真夏だというのに、ずいぶんうすら寒い感じさえする被災地の現状を知ることが出来たことはよかったです。今後の防災や減災・災害対応への資となってくれば幸いです。ご苦労様でした！



今も洪水の爪痕が残る被災地

ボーイスカウト活動に関心のある方・入隊を希望される方は、団HP（「ボーイスカウト加古川第2団」(検索)）のメールでアクセス頂くか [団本部 鶴林寺宝生院 電話 079-422-6064](mailto:info@kagawa2nd.org) へお問い合わせ下さい。見学・体験入隊はいつでも可能です。

ボーイスカウト加古川第2団では、君の入隊をまっています。